

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第158号

令和元年7月10日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

梅雨の半ばとなりました。湿気と暑さで大人はぐったりしていますが、イベントに参加する子どもたちは、とても明るく元気です。協議会の誰もが子どもたちが様々な科学体験する機会を提供したいと考えていますが、最近県内では事件などによって子どもたちが安心して外出できなくなる残念な出来事が続いています。先日も小学校が休校になったために協議会事務局の青少年センター科学部が予定していた出張科学教室が中止になってしまいました。これから夏休みにかけて子どもたちの体験の機会が増える季節です。思い切り楽しんだり、学んだり、驚いたりできるイベント・講座を用意していきましょう。

新会員を紹介します！

NPO 法人横浜発明振興会	湘南産業振興財団
横浜発明振興会は発明・工夫、アイデアを通して、様々な活動を精力的に行っています。 今年の「青少年のための科学の祭典」に、さっそく出展していただく予定になりました。	湘南産業振興財団は「少年少女ロボットセミナー」などの体験学習の開催や、生活支援ロボットの展示ショールームである「ロボテラス」の運営を通じて、ロボット産業にかかる人材育成や普及活動を行っています。

協議会会員は全 97 団体になりました。

協議会の役員名簿については、もうしばらくお待ちください。

例年、年度初めにお知らせしていますが、今年は協議会役員の方に4月、6月の異動がありました。そのため、新役員の方への委嘱手続きが終了してから、皆様にご報告いたします。

ここからは、6月のイベントを紹介します。協議会が共催する「青少年のための科学の祭典2019」「青少年のためのロボフェスタ2019」に大勢参加してもらえるように、イベント会場で宣伝もしました。

プチロボで競走しよう

今年度最初のプチロボで競走しよう6月8日（土）相模原大会、次いで6月23日（日）座間大会、6月30日（日）藤沢大会を開催しました。対象は小学3年生から6年生です。機材の関係で人数制限があり、応募者から抽選しなければならぬことも多い、人気のイベントです。

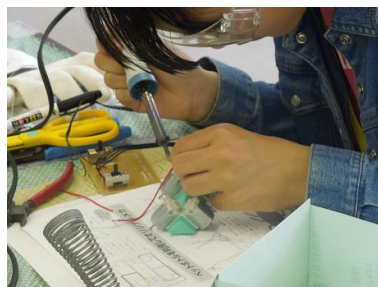
午前中は各自で作業 自分のプチロボットを組み立てます

相模原大会
相模原市立青少年学習センター



センター講師の説明を
身を乗り出して聞いています

座間大会
座間市立青少年センター



きちんと接続できるように
慎重にはんだ付け

藤沢大会
湘南台文化センターこども館



ロボットの組み立てが進むほど
みんな夢中になっています

午後は 練習と大会です

最後はみんなで記念撮影



ついかが入って
しまいます

自分で作ったロボット
で競走
みんな真剣です

表彰式



かながわりレー科学教室

県内各地を回るかながわりレー科学教室。実験や工作の内容は、会場の広さや条件により、少しずつ異なります。子どもたちの「不思議！」「面白い！」という気持ちをくすぐる、工作や実験のアイデアを、協議会員から募集します。

6月9日（日） 横須賀りレー科学教室 田浦コミュニティセンター

「大気圧の実験」
身を乗り出して説明を聞く子ども
いました



「ドライバーで風船を浮かせたらどうなる？」



参加者から色々な予想ができました

工作「もどるコップ」
難しい細工も頑張りました



6月16日（日） 秦野りレー科学教室 鶴巻公民館

「光の科学」
大きな偏光板で、演示実験



どこでも人気の「空気砲」



工作「磁石のキツツキ」
この日の一番人気でした



高校生科学ボランティア

6月23日（日）高校生科学ボランティア応募者に対する
オリエンテーション・希望調整を行いました。今年も昨年の48

人を上回る55人の高校生が、「青少年のための科学の祭典」「青少年のためのロボフェスタ」「子どもサイエンスフェスティバル」など、いろいろなイベントで子どもたちの科学活動をサポートします。

事務局から

前号に引き続き、再度協議会員確認についてです。異動等で以前の担当者に送付されている場合は、事務局にご連絡いただくとともに、各団体内で引継ぎをしてください。引き続き会員名簿を更新中ですので「(令和元)平成31年度協議会会員情報記入用紙」を未提出の場合は、事務局までメール添付で送付してください。ご理解・ご協力、お願いいたします。(事務局:千葉、伴、熊切、山田)

